

令和5年度事業報告及び決算報告

(令和6年6月6日 理事会承認)

I 事業報告

1 事業の概要

令和5年度は、いわゆる「ウッドショック」による製品・原木の価格高騰は落ち着き、ウッドショック以前にまで値を戻すとともに、住宅着工の鈍化により製品・原木とも流通量が減少した。

一方、混沌とした世界情勢の影響を受け、円安のさらなる進行と全般的な物価の上昇が見られ、コスト高が顕著となり、人件費の上昇と重なって商環境は厳しいものとなった。

加えて人口減少と少子高齢化が進む中、若者の流出に伴い、生産年齢人口は55%を下回り、高齢化率は34%を越えるなど、労働力不足が全国よりも大きく進行している。

こうした状況の下、木材生産販売等事業においては、多様な販売先の開拓と高値販売に努め、前年度並みの売り上げを確保することができたものの、生産流通コストの増大により収益は低下することとなった。

こうした中でも、ウッドショックと円安の進行を契機とした外材依存からの脱却の動きは加速しており、特にSDGsの取組み強化を図る大手建築関係者の動きは着実に進行し、県内でも二つの国産材大型製材工場が今秋以降、稼働を予定している。

増加した木質バイオマス発電用チップなど安定した需要があるC材に対し、弱さの見えるA・B材の需要が増え、林業収入の拡大につながるものと大いに期待される。

また、市町村が主体の「森林経営管理制度」は丸5年目の節目を迎え、森林環境譲与税を財源に、境界明確化や集積計画の策定、間伐などの森林整備が本格化してきた。

特に、高齢化した森林所有者の現地確認を進めるため、林業DXの活用に取り組み、県内で初めて航空レーザ測量による広域の境界明確化を実行し、事業のスピードアップを図った。

[公益目的事業]

1 公的森林経営事業 (公益目的事業1)

森林取得による公有林化の推進において、分収林の買取94ha(累計2,112ha)、私有林の買取では71ha(累計519ha)を実施した。

このことにより、公有林化の面積は、絆の森(1,806ha)と合わせて、当機構の所有林は合計4,437haとなり、分収林(買取未済)5,624haと一体的に経営する森林を拡大した。

これらの森林について、森林経営計画(属人)に基づき、適切な森林の育成を促すため、間伐等の施業による367haの森林整備を実施した。

なお、管理受託森林(3,253ha)と合わせて、公有林と私有林の一体的管理を推進する森林経営管理面積の合計は、13,315haとなった。

2 森林管理推進事業（公益目的事業2）

私有林の受託管理森林3,253haをはじめ、森林所有者の依頼等によって県全域の森林施業に取り組み、新植や間伐など森林整備を174ha実施した。

森林経営管理制度に基づく市町村の森林管理を推進するため、制度開始5年目となる令和5年度も、引き続き、県東部・吉野川流域の5市町と県南部5市町の2つの協議会の事務局として「徳島・吉野川」「阿南・那賀」「海部」の3つのハローフォレストを運営し、森林所有者の意向調査、相談業務、間伐の実施に取り組むとともに、今年度は5市町において航空レーザ測量を発注し、リモートセンシングデータを活用した効率的な境界明確化を進めた。

また、県南部のハローフォレストにおいて、これまでの意向調査と境界確定、森林資源調査の成果をふまえた「事業化検討会」を開催し、森林組合、素材生産者等地域の林業関係者に対し、機構経営森林を核に一かたまりの団地を形成し、路網開設、皆伐、間伐（搬出・保育）を集約的に行う「森林管理プラン」を提案した。

今後「事業化検討会」を各地域で定期的実施することで、林業事業体の活動を活性化させるとともに「森林経営管理制度」の目的である放置森林の解消を実現していく。

さらに、森林の受託整備によるJ-クレジット発行を目指す「とくしま森林バンク」と連携し、放置森林289haの間伐を実施した。森林バンクは令和6年度中のJ-クレジット発行を目指している。

3 緑の募金事業（公益目的事業3）

本部での企業募金及び、各市町村支部での街頭募金、学校募金、職場募金、家庭募金等を実施し、令和5年度緑の募金は、昨年度より1割減となる3千3百万円の実績となった。

こうした中でも、「SDGs森づくり宣言」を発された50企業・団体からいただく企業募金である「とくしま協働の森づくり事業」の用途限定募金は年々増加し、「FAB」による県内5地域の森林整備と「使う緑化」による県産材製品贈与5件を実施した。

同事業への参画企業団体はこれまでのパートナーシップ協定と合わせ170となり、全国トップを継続している。

また、各支部（市町村）で実施する市町村等緑化交付金事業で環境緑化の推進や緑の少年隊育成事業を継続的に実施した。

4 森林づくり普及啓発等事業（公益目的事業4）

とくしま林業アカデミーの運営は、第8期生17名が「林業人材育成棟」を拠点に、1年間の総合的な研修を終了し、県内各地の林業事業体に就業した。

今期も県内全域から67人の求人があり、人手不足が叫ばれる中、アカデミーへの期待は、ますます高まっている。

令和6年4月からは、第9期生15名（平均年齢28歳）が、新たに研修を開始したのと併せ、には素材生産量県内トップの三好市に、姉妹校となる「三好林業アカデミー」が開校、5名の研修生を迎え協力して林業の即戦力の育成に取り組んでいる。

[収益目的事業]

1 木材生産販売等事業（収益事業1）

木材生産販売等事業は、全体的にA・B材の荷動きが悪い中、海外も含めた多様な販売先の開拓と、安定供給の実現による高値販売に努め、前年度並みの約5万m³（売上約7億円）を確保することができた。

一方、燃料・資材の価格上昇により、生産流通コストが増大し、収益は低下した。

機構直営班である木材生産課は、最新の高性能林業機械「ケーブルグラップル」の効率的な運用などにより、過去最高の1万3千m³の素材生産を達成することができた。

令和6年秋以降は、徳島小松島港湾区域において2つの大型製材工場が稼働し、年間10万m³を超える原木需要が見込まれることから、新たな専用土場の整備等により、SCMの中核として県産材の安定供給を実現する体制を構築していく。

2 事務受託等事業（収益事業2）

林業改良普及協会等、林業・森林関係団体の事務受託を通じ、森づくりに取り組む広範な関係者が円滑に活動できるよう支援するとともに、とくしま森林バンクの放置林の整備が推進できるよう職員の兼務で支援した。

[内部統制システムの運用状況]

1 理事、職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

法令及び定款、内部規定、事務分掌の定めにより、理事、職員の責任・権限の範囲を明確にするとともに、人員増に対する事務局体制を強化した。

2 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

理事会その他の重要な会議の情報や、決裁に係る情報は、法令、定款、内部規程に従って作成し、適切に保存・管理している。

3 業務の適正を確保するための体制

事務局の月次定例会でコンプライアンスを検証・指導するとともに、会計監査人による定期監査や税理士による月次確認を実施、日常的なオンライン会計ソフトの使用により、適正な経理に努めている。

また、法令遵守規程及び内部監査規程に基づき、森林情報課の経理事務に係る事務を対象に、実施要領等に対する業務の準拠性について、業務監査を実施した。

2 事業の実績

[公益目的事業]

1. 公的森林経営事業

(単位: ha、m、千円)

区分	事業量			事業費			備考
	実績	計画	増減(△)	実績	計画	増減(△)	
とくしま絆の森事業 (1806)	ボランティア活動支援費			0	0	0	
	森林整備費						
	新植	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	刈	0.00	4.60	△4.60	0	1,173	△1,173
	保間伐	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	利間伐	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	除伐(併)	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	皆打	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	皆伐	0.00	5.00	△5.00	0	21,685	△21,685
		(0)	(2,250)				
	動物被害防除				0	0	0
森林作業道補修	0	0	0	0	0	0	
林業専用道	0	0	0	0	0	0	
小計	0.00	9.60	△9.60	0	22,858	△22,858	
森林管理費				3,046	5,000	△1,954	
計	0.00	9.60	△9.60	3,046	27,858	△24,812	
分収造林事業 (7563)	新植	0.72	2.60	△1.88	890	3,216	△2,326
	刈	3.33	3.30	0.03	870	842	28
	除伐(併)	0.00	5.00	△5.00	0	1,945	△1,945
	除伐	9.90	5.00	4.90	2,557	945	1,612
	保間伐	51.93	60.00	△8.07	10,929	12,360	△1,431
	利間伐	44.63	50.00	△5.37	75,901	69,700	6,201
		(6,545)	(5,000)				
	更新伐	3.44	5.00	△1.56	22,780	24,280	△1,500
		(1,595)	(2,250)				
	動物被害防除				1,266	3,120	△1,854
	林業専用道開設	615	800	△185	32,760	30,000	2,760
森林作業道開設	10,726	10,000	726	31,494	28,550	2,944	
森林作業道補修	1,664	2,000	△336	930	700	230	
緊急	0	0	0	0	0	0	
小計	110.62	130.90	△16.95	180,377	175,658	4,719	
間接事業費							
分収林買取金	93.84	100.00	△6.16	19,044	21,400	△2,356	貸借取引
分収交付金				1,413	0	1,413	
償還金(元金)				135,677	135,677	0	貸借取引
支払利息				54,736	54,736	0	
小計	93.84	100.00	△6.16	210,870	211,813	△943	
計	204.46	230.90	△23.11	391,247	387,471	3,776	
分収育林事業 (173)	利間伐	2.36	0.00	2.36	4,726	0	4,726
		(453)					
	森林作業道開設	1322		1,322.00	3,711	0	3,711
	小計	2.36		2.36	8,437	0	8,437
間接事業費							
償還金(元金)				520	520	0	貸借取引
支払利息				167	167	0	
小計				687	687	0	
計	2.36			9,124	687	8,437	
分収林施業 転換推進事業	事業費			7,000	8,000	△1,000	
	計			7,000	8,000	△1,000	
公有林化 推進事業 (446)	新植	22.24	25.00	△2.76	25,376	25,925	△549
	刈	76.13	60.00	16.13	20,360	15,300	5,060
	保間伐	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	利間伐	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	更新伐	1.00	0.00	1.00	3,643	0	3,643
		(399)	0				0
	皆伐	4.34	10.00	△5.66	20,965	43,370	△22,405
		(7,519)	(4,500)				0
	動物被害防除				23,467	13,700	9,767
	林業専用道開設	0	0	0	0	0	0
	森林作業道開設	810	1,000	△190	2,049	2,855	△806
森林作業道補修	400	0	400	105	0	105	
歩道開設	0	500	△500	0	150	△150	
小計	102.71	95.00	7.71	95,965	101,300	△5,335	
償還金(元金)				0	0	0	貸借取引
森林取得費	57.77	56.00	1.77	23,268	26,000	△2,732	貸借取引
小計	57.77	56.00	1.77	23,268	26,000	△2,732	
計	160.48	151.00	9.48	119,233	127,300	△8,067	
合計	367.30	391.50	△24.20	529,650	551,316	△21,666	

* 区分()の数字は管理面積ha、事業量()の数字は材積m3

2.森林管理推進事業

(単位:ha、m、千円)

区分	事業量			事業費			備考	
	実績	計画	増減(△)	実績	計画	増減(△)		
森林経営 管理受託 事業	森林整備事業費							
	新植	95.38	97.40	△2.02	109,745	87,500	22,245	
	下刈	41.15	82.10	△40.95	10,368	20,936	△10,568	
	保間伐	35.15	40.00	△4.85	9,058	10,080	△1,022	
	利用間伐	0.00	0.00	0.00	0	0	0	
	更新伐	1.61	3.00	△1.39	13,061	14,568	△1,507	
	皆伐	(1,177)	(1,350)					
		0.78	5.00	△4.22	6,340	21,685	△15,345	
		(570)	(2,250)					
	動物被害防除				169,422	98,516	70,906	
森林作業道開設	350	1,000	△650	1,270	2,855	△1,585		
作業道補修			0.00	201	0	201		
小計	174.07	227.50	△53.43	319,465	256,140	63,325		
(3042)	森林経営管理事業費							
	ナイスの森				2,574	2,640	△66	ナイス
	企業局水源の森				261	270	△9	企業局
	佐那河内村林				221	360	△139	佐那河内村
小計				3,056	3,270	△214		
計				322,521	259,410	63,111		
森林管理 情報事業	森林管理情報収集事業				4,979	5,000	△21	徳島県
	とくしま協働の森CO2調査事業				1,386	1,400	△14	徳島県
	「森林の番人」活用した森林の監視・ 情報収集事業				3,410	3,500	△90	徳島県
	那賀町林地調査・評価事業				4,665	3,500	1,165	那賀町
	ニホンジカの林業被害対策実証事業				4,028	4,200	△172	徳島県
	町有林境界標柱等設置事業				279	1,000	△721	徳島県
	森林整備地域活動支援交付金事業 (明確化)				2,817	4,500	△1,683	那賀町
	SGEC/PEFC森林認証事業				1,013	1,000	13	—
	森林整備事業申請手法検証業務				0	3,000	△3,000	—
	足尾山町有林植栽設計監理業務				880	0	880	神山町
	とくしま県有林化推進事業				1,930	0	1,930	徳島県
	鳥獣害防止施設新技術検証業務				2,057	0	2,057	徳島県
	鳴門市森林経営管理制度推進業務				0	1,195	△1,195	鳴門市
	とくしま南部地域森林管理システム推 進協議会				91,894	93,600	△1,706	南部協議会
	とくしま東部地域森林管理システム推 進協議会				61,998	62,150	△152	東部協議会
	森林経営管理制度推進事務委託業務				1,303	1,300	3	那賀町
	とくしま森林経営管理推進業務				728	1,000	△272	徳島県
	とくしま森林バンク推進業務				14,424	15,000	△576	とくしま森林バンク
森林サイクル確立促進対策業務				4,120	0	4,120	徳島県	
計				201,911	201,345	566		
合計				524,432	460,755	63,677		

3.緑の募金事業

(単位:千円)

区 分	事業内容	事業費			備考
		実績	計画	増減(△)	
募 金 推 進 事 業	ホスター、ハンプ、啓発等	9,777	11,850	△2,073	
森 林 づ くり 交 付 金 事 業	交付金	18,118	16,500	1,618	
市 町 村 等 緑 化 交 付 金 事 業	交付金	5,258	5,700	△442	
国 土 緑 化 推 進 機 構 交 付 金 事 業	負担金	865	950	△85	
計		34,018	35,000	△982	

4.森林づくり普及啓発事業

(単位:千円)

区 分	事業内容	事業費			備考	
		実績	計画	増減(△)		
普 及 啓 発	啓発・広報事業	森林づくり交流会、イベント等	5,480	4,800	680	
	国土緑化推進機構受託等事業	活動基盤整備等	2,466	2,300	166	
	とくしま協働の森づくり受託事業	企業の森林づくり調査、コーディネート等	2,695	2,650	45	
	森林・山村多面的機能地域協議会事業		7,181	7,227	△46	
	計		17,822	16,977	845	
森 林 づ くり 技 術 支 援	とくしま林業アカデミー運営支援事業	林業アカデミー運営	51,500	62,000	△10,500	
	三好林業アカデミー委託事業	三好林業アカデミー運営	1,641	0	1,641	
	林業機械サポートセンター事業	林業機械リース	26,692	26,000	692	
	「とくしま林業アカデミー」オープンキャンパス運営事業	オープンキャンパス運営	600	600	0	徳島県
	主伐スペシャリスト育成事業	架線技術研修	4,840	5,000	△160	徳島県
	苗木委託生産事業	施設管理費	1,159	2,500	△1,341	
	計		86,432	96,100	△9,668	
合計		104,254	113,077	△8,823		

[収益等事業]

1. 木材生産販売等事業

(単位:m3,千円)

区 分	事業量			事業費			備考
	実績	計画	増減(△)	実績	計画	増減(△)	
木材生産販売等事業	皆伐生産販売	6,411	22,000	△15,589	66,952	190,000	△123,048 ※1
	委託生産販売(預かり)	19,050	15,000	4,050	155,452	86,000	69,452 貸借取引
	仕入販売	6,508	7,400	△892	102,330	115,000	△12,670
	小 計	31,969	44,400	△12,431	324,734	391,000	△66,266
再掲 (公益目的事業)	とくしま絆の森事業(皆伐)	0	2,250	△ 2,250	—	—	—
	分収造林事業(利用間伐)	6,545	5,000	1,545	—	—	—
	分収造林事業(更新伐)	1,595	2,250	△ 655	—	—	—
	分収育林事業(利用間伐)	456	0	456	—	—	—
	公有林化推進事業(更新伐)	399	0	399	—	—	—
	公有林化推進事業(皆伐)	7,519	4,500	3,019	—	—	— ※2
	森林管理受託事業(更新伐)	1,177	1,350	△ 173	—	—	—
	森林管理受託事業(皆伐)	570	2,250	△ 1,680	—	—	—
小 計	18,261	17,600	661	—	—	—	
機構取扱事業量 合計		50,230	62,000	△ 11,770	—	—	— ※3

※1 木材生産販売事業等には公有林化推進事業で取得した生産販売事業量・事業費が含まれる(※2を除く)。

※2 機能回復整備事業補助金利用した皆伐事業量等を記載。

※3 機構取扱事業量のうち木材生産事業(直営班)での事業量は、13,480m³。

2. 事務受託等事業

(単位:件,千円)

区 分	事業量			事業費			備考
	補正予算	当初予算	増減(△)	補正予算	当初予算	増減(△)	
事務受託事業(普及協会)	1	1	0	980	980	0	
事務受託事業(森林バンク)	1	1	0	1,200	3,000	△1,800	
計	2	2	0	2,180	3,980	△1,800	

[法人会計]

(単位:千円)

区 分	実績	計画	増減(△)	備考
管 理 費	11,484	12,000	△516	

[全 体]

(単位:千円)

区 分	実績	計画	増減(△)	備考	
公益目的事業	1 公的森林経営事業	529,650	551,316	△21,666	
	2 森林管理推進事業	524,432	460,755	63,677	
	3 緑の募金事業	34,018	35,000	△982	
	4 森林づくり普及啓発事業	104,254	113,077	△8,823	
	計	1,192,354	1,160,148	32,206	
収益等事業	1 木材生産販売等事業	324,734	391,000	△66,266	
	2 事務受託等事業	2,180	3,980	△1,800	
	計	326,914	394,980	△68,066	
法人会計	11,484	12,000	△516		
合計	1,530,752	1,567,128	△36,376		